

第14回 にこにこペースの平和マラソンに参加を！

主催：新日本スポーツ連盟福岡県連盟 共催：北九州地区労働組合総連合
主管：福岡ランニングセンター 協力：八幡民主商工会

ロシアによるウクライナ侵略の戦争はいつまで続くのでしょうか？

国内では安倍元首相や「維新の会」、一部マスコミまでが「憲法9条は無力」「核武装を検討すべき」と、「武力には武力を」と呼びかけています。この主張は今のロシアそのものであり、人類滅亡の道です。今こそ核兵器禁止条約に批准して、日本の平和憲法を世界に示すべきです。

この平和マラソンは八幡駅前ロータリー横の小伊藤山公園へ12時に到着するように走ります。自宅からでも参加が出来ます。

モデルコースにはサポート車が付いて、8分～10分/kmのペースで移動していきます。
平和への願いを行動で示しましょう！

記

《日 時》2022年7月24日(日)雨天中止(前日17時、気象庁発表の天気予報で決定します)

《ゴール》小伊藤山公園 12:00(ゴール後、報告集会と記念写真を撮って12:30解散します。)

《モデルコース》

【A】門司港コース(20.39 km) 出発：門司港駅 8:30 → 〈120分/12.49 km〉

勝山公園(長崎の鐘)で【B】と合流 10:40 → 〈80分/7.9 km〉 小伊藤山公園 12:00

【B】下曽根駅コース(16.86 km) 出発：下曽根駅北口 9:00 → 〈90分/8.97 km〉

勝山公園(長崎の鐘)で【A】と合流 10:40 → 〈80分/7.9 km〉 小伊藤山公園 12:00

【C】八幡駅コース(洞海湾一周 20.46 km) 出発：八幡駅 8:50 → 〈45分/5.28 km〉

戸畑渡船場 9:41 ~ 若松渡船場 9:44 → 〈45分/5.42 km〉 奥洞海駅 10:30 →

〈60分/6.76 km〉 黒崎駅で【D】と合流 11:30 → 〈30分/3 km〉 小伊藤山公園 12:00

*渡船料金 大人 100円、障害者・65歳以上 50円(障害者手帳・年長者施設利用証)

【D】折尾駅コース(8.31 km) 出発：折尾駅 10:40 → 〈50分/5.31 km〉

黒崎駅で【C】と合流 11:30 → 〈30分/3 km〉 小伊藤山公園 12:00

注) 勝山公園、戸畑渡船場、若松渡船場、黒崎駅からの参加もできます。

《参加費》2,000円(スポーツ傷害保険加入含む。当日集めます。)

《申込締切》7月19日(火)必着(申込書裏面)

《お願い》

1. コロナ対策の行事となります。朝、検温して熱のある方は参加できません。マスクを持参してください。消毒綿は準備しています。走る前と走った後は手などを消毒します。交通ルールを守り、信号を守って、歩道を走ります。集団でなく距離を保って走ります。ゼッケンの着用は自由です。
2. スタート地点にサポート車を配置しています。荷物等はサポート車に乗せてください。サポート車は2~3km毎に給水をしながら走ります。その他の給水は各自でお願いします。

《問合せ先》新日本スポーツ連盟北九州事務所(担当 西村 携帯 090-7455-1853)

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園 4-5-16 TEL・FAX 093-662-9278

e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp

第 14 回にこにこペースの平和マラソン参加申込書

2022 年 月 日

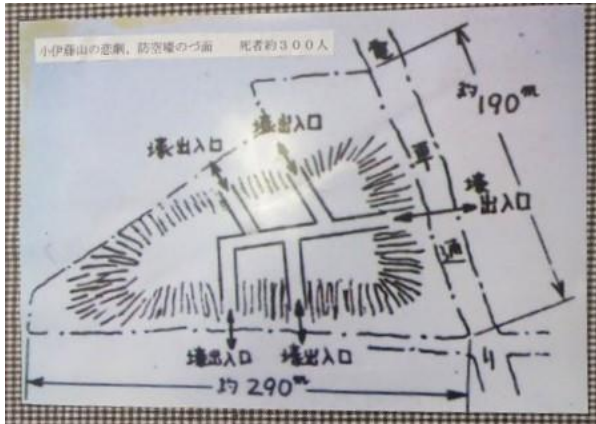
氏 名		生年月日	年 月 日 (才)	
住 所	〒	TEL		
緊急連絡先 氏 名		緊急連絡先 TEL		
申告タイム	私は 分 秒/kmで走ります	血液型	型	
私は下記の区間を下記のタイムで走ります。				
● 参加コース (希望のコースに☑を付けて区間とタイムを記入してください。)				
	スタート	ゴール	タイム	
<input type="checkbox"/> (A) 門司港駅コース (20.39 km) (~)	時間	分
<input type="checkbox"/> (B) 下曽根駅コース (16.86 km) (~)	時間	分
<input type="checkbox"/> (C) 八幡駅コース (20.46 km) (~)	時間	分
<input type="checkbox"/> (D) 折尾駅コース (8.31 km) (~)	時間	分
● オリジナルコース (スタート時刻と場所、小伊藤山公園までの距離とタイムを書いてください。)				
スタート時刻	スタート場所	ゴール	距離	タイム
		12時：小伊藤山公園	km	時間 分
<h2>誓 約 書</h2> <p>(未成年者は保護者が記入のこと)</p> <p>私は、健康管理には十分注意し、行事中の事故については、私又は保護者の責任において処理し、主催者に迷惑をかけません。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏 名 印</p>				
結 果	申告記録	実走記録	誤差タイム	

- 参加費 2,000円は当日集めます。(交流会はありません。)
- 参加希望者は必ず事前に7月19日(火)まで申込みをして下さい。
- 参加申し込みは下記のFAXで受け付けます。
- 新日本スポーツ連盟のスポーツ傷害見舞金制度に加入します。事故等の場合は、見舞金制度の範囲内で処理します。

TEL・FAX 093(662)9278 新日本スポーツ連盟北九州事務所
〒805-0067 北九州市八幡東区祇園4-5-16

第14回にここにこペースの平和マラソンに参加しましょう！

この平和マラソンは八幡駅前のロータリー横にある小伊藤山公園を目指して、それぞれが平和への思いを胸に抱いて走って参加しよう！と始められました。



第1回は門司港駅をスタートして小伊藤山公園まで走り、今年で14回になります。今では市内各地からスタートして小伊藤山公園を目指して走っています。

私たちは核兵器廃絶を訴えて、広島～長崎間を走る反核平和マラソンを実施してきました。

長崎が小倉の身代わりになったことを知り、北九州で平和マラソンを開催しようと

企画しました。そこで、ゴールに選んだのが小伊藤山公園です。

小伊藤山公園には戦時中、防空壕がありました。1945年8月8日の八幡大空襲で、その防空壕に逃げ込んだ300人余りの市民が、防空壕の中で犠牲になりました。爆弾で焼き尽くされた市内の上空を炎と黒煙が覆いました。

翌、8月9日に長崎に投下した原子爆弾を積んだ爆撃機が、小倉の上空に現れ原子爆弾を落とそうとしましたが、厚い雲と黒煙に覆われて目標が定まらず、長崎に投下されました。

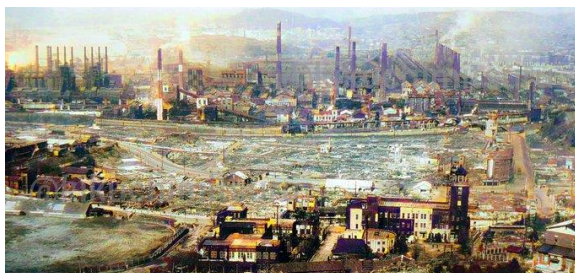
もし、小倉に原子爆弾が投下されていたら、私たちはこの世にいなかったでしょう。

上の写真は北九州市立いのちのたび博物館にある小伊藤山防空壕のおおまかな平面図です。

下の左側の写真は、八幡大空襲後の八幡の市街地です。製鉄所は爆撃されず、市街地が狙われています。米軍は戦意を喪失させるために、意図的に民家を狙ったともいわれています。


下の右側は現在の八幡市街地です。左下に大谷球場が見えます。

今のウクライナ紛争と一緒に、戦争は市民が犠牲になることがよくわかります。



こ い と う や ま ご う えん へ い わ き ん

小伊藤山公園と平和祈念



小伊藤山の歴史


この地一帯は、丘陵地で小伊藤山と呼ばれ、その麓まで家屋が建ち並んでいました。太平洋戦争となり北から南から、また西から防空壕が築造されました。小伊藤山は高さ20～30メートルの崩れやすい土質の小山でした。山に防空壕の出入口は5箇所あり、高さ・幅約2mの壕が内部でつながっており防空壕の出入口には防護壁が設けられていましたが、壕には支柱や照明はありませんでした。

昭和20年8月8日午前10時頃からの米空軍による焼夷弾攻撃で付近一帯は焼野原となり、この防空壕に避難した人々は、火煙に包まれ多くの方が窒息死しました。その数300人といわれています。


戦災復興区画整理事業により、この地を公園とし、戦災死者を追悼するため、昭和27年慰霊塔が建立されました。

復興平和記念像

「東洋の工場としての八幡の復興」と「世界の平和」を祈念するシンボルとして、昭和28年5月3日の憲法記念日に設置されたモニュメントです。作者は樽谷清太郎。両手を水平に開いた女性像を中心に、両脇に2人の子どもを配した山型の構図は背後の血倉山、台座の石柱は駅前をまっすぐに伸びる直線道路と、それぞれ対応したものとされています。女神のような女性には平和が、天使のような子どもには復興への意欲が象徴されており、血倉山のなだらかな山稜を背景に、くっきりとしたシルエットを浮かべています。



小伊藤山付近の切り取り工事
昭和22年頃



復興平和記念像を中心として
建設された焼夷壕
昭和32年頃